

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ライオンハート		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 4日		～ 2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 2名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 4日		～ 2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 26日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○子どもたち同士の交流を持てるように、イベント活動等の活動を取り入れるだけでなく自由活動の時間も大切にしている。	○イベント活動の中であまり関わりを持ったことのない友だちと関わるようにグループ決めをしている。 ○自由活動の時間を大切に、友だちの遊びに周りの友だちを誘っている。	○いつも同じ友だち同士の遊びではなく、他の友だちとも関わり遊びの幅が広がるようにしてみる。 ○室内活動だけでなく屋外等環境を変えて遊び方を変えることでの友だちとの交流を見守ってみる。
2	○保護者の方との関わり。	○保護者の方から話があれば出来る限り時間を設けて取り組むようにしている。 ○何かあれば職員同士周知できるようにしている。	○今までよりもさらに保護者の方からの話を聞ける機会を設けていけるように、情報を配信していく。
3	○小学生以上との交流機会。	○小学生以上の友だちがいることで異年齢の友だちとの交流がある。 ○上級生の友だちの様子を憧れのまなざしで見ている。	○イベント活動やお当番活動を通して上級生との交流する機会を増やしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○地域との交流。	○日々の業務に追われてしまい地域との交流がおろそかになってしまっている。 ○職員不足。	○業務の改善を図る為業務の分担を行い、新しく職員を採用していく。
2	○保護者同士の交流。	○保護者の方があまり希望されていない。 ○職員の方で企画するまでにいたっていない。	○保護者会等ではなく、イベント活動等で保護者の方にも参加して頂ける内容を企画していき、無理なく参加して頂けるようにする。
3	○個別療育の充実。	○個別療育に取り組む時間を設けてはいるが、座学がメインになっている。	○小学生が来所されるまでの時間に運動や制作等の個別療育の時間を設けて取り組むよう企画していく。